

# 園芸市場情報

令和2年2月号

[www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/](http://www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/)

発行：千葉県農林水産部流通販売課  
首都圏マーケティングセンター  
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1  
大田市場事務棟4F  
電話：03-5492-5416・5407  
FAX：03-5492-5407

## 2月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年を上回り、相場は前年並か！

果実類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を下回るか！

花きは、入荷量は前年並み、相場は前年並か！

## <今月の写真>

### \* 君津の花のトップセール \*

2月3日(月)、(株)大田花きにて「君津の花のトップセールス」が開催され、石井宏子君津市長が来場し、特産品のカラーを中心としたPRを行いました。

セリ前あいさつでは石井市長が、「今年の台風の被害からの復旧作業が続いていますが、被災前の姿を取り戻そうと頑張っているのので、「君津のカラー」をはじめとする「君津の花」を応援をお願いします。また、カラーの新しい品種「千葉C2号」の愛称募集もしているのので、皆様の応募お待ちしております。」と日本一のカラー産地をPRしました。

続いて、JAきみつ齊藤茂雄組合長、生産者を代表して君津市小糸花卉園芸組合の長田英二組合長があいさつし、会場からは暖かい応援の拍手が送られました。

また、大田市場の中央通路ショーケース内では2月3日から1週間、カラーの品種や規格毎で展示を行っています。

このような卸売市場内や消費地における、積極的なPRや実需者ニーズの把握と対応などが、千葉県産地に求められています。



大田花き(株) セリ前あいさつ  
石井君津市長ときみぴょん



中央通路ショーケースで、カラー3品種を  
展示

## CONTENTS (目次)

I 青果情報	1項
1月(中旬まで)の経過	
東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格	
2月の見通し	
今月の青果物 特集「レタス類」	
II 花き(切花)情報	6項
1月(中旬まで)の経過(販売経過、品目別経過)	
2月の見通し(SP菊・バラ・スターチス)	
12月の入荷量と単価の経過 <確定値>	
III 千葉県内市場における園芸品の市況概況	7項
12月の青果物と花き	
IV やっちゃんば閑話	8項
「フラワーバレンタイン」	
V 首都圏掲示板	9項
2019年産日本なし類の入荷実績	
国産レモンの卸売市場への入荷状況	
2019年産ブルーベリーの入荷実績	
2019年産いちじくの入荷実績	

## 用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の幅を示す用語	平年並	: ±2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ±3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ±6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

# I 青果情報

## 1 12月下旬～1月中旬までの経過

気 象	<p>偏西風の蛇行により寒気が南下しにくく、全国的に暖冬傾向となっており、北日本及び本州の日本海側では平年よりかなり小雪となった。</p> <p>気温は、北海道の一部地域を除いて平年より高く、特に東北南部以南では期間を通して平年より1℃以上高く推移した。</p> <p>降水量は、東北地方、西日本太平洋側では平年より多く、北海道、関東地方、山陰地方では少ない傾向となった。</p> <p>日照時間は、全国的に短い傾向となったが、北海道や東北日本海側では平年より長い地点が多くなった。</p>
-----	---

### 野菜類

入荷量	<p>引き続き、関東及び東海地方、西南暖地からの入荷がメインとなった。</p> <p>「キャベツ類」「ブロッコリー」は暖冬で主産地の作柄が良く、前年及び平年を上回った。「ねぎ」は太物の比率が徐々に増え、1月中旬には潤沢な入荷となった。「きゅうり」は曇雨天で出方が鈍り、少なかった前年並だが、平年はかなり下回った。</p> <p>野菜全体では、12月下旬から1月中旬の入荷量は119,440 t（前年比103.8%）と前年をやや上回った。</p>
相 場	<p>入荷量が減った「にんじん」「きゅうり」「こかぶ」などでは、年末年始から価格を下げるも、前年を上回る価格を維持した。「キャベツ類」は潤沢な入荷から価格が伸び悩んだ。「だいこん」「はくさい」は安値だった前年を上回るものの、平年を下回った。</p> <p>野菜全体では、12月下旬から1月中旬の価格は246円（前年比96.7%）と前年をやや下回った。</p>

### 果実類

入荷量	<p>「みかん類」「りんご類」「かき類」「かんきつ類」「いちご類」を中心に入荷した。</p> <p>「みかん類」は静岡などの普通みかんが主体で、出荷が後ろにずれ込んだ早生みかんの入荷も重なり前年を上回る入荷量だった。「いちご類」は曇雨天の影響から引き続き入荷が少なく、前年を大幅に下回る入荷量だった。</p> <p>果実全体では、12月下旬から1月中旬までの入荷量は39,924 t（前年比102.1%）と前年並だった。</p>
相 場	<p>価格は、入荷量の少なかった「いちご類」「りんご類」は前年を大幅に上回った。</p> <p>果実全体では、12月下旬から1月中旬までの価格は457円/kg（前年比98.2%）と前年並だった。</p>

# 東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2019年度12月下旬～1月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	開市日数 本年9日・前年9日				開市日数 本年4日・前年4日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年20日・前年20日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
<b>野菜総量</b>	<b>45,540</b>	<b>102.5</b>	<b>255</b>	<b>95.4</b>	<b>31,139</b>	<b>102.3</b>	<b>269</b>	<b>101.9</b>	<b>42,761</b>	<b>106.5</b>	<b>221</b>	<b>94.4</b>	<b>119,440</b>	<b>103.8</b>	<b>246</b>	<b>96.7</b>
うち外国産	1,130	92.0	302	102.2	703	91.4	306	109.0	1,053	97.2	287	105.0	2,886	93.7	297	104.7
<b>果実総量</b>	<b>19,806</b>	<b>101.5</b>	<b>442</b>	<b>93.6</b>	<b>7,309</b>	<b>96.3</b>	<b>545</b>	<b>105.7</b>	<b>12,809</b>	<b>106.6</b>	<b>430</b>	<b>101.7</b>	<b>39,924</b>	<b>102.1</b>	<b>457</b>	<b>98.2</b>
うち外国産	1,354	109.3	184	78.1	938	124.5	175	71.7	1,281	110.2	193	84.9	3,572	113.2	185	78.8

## 主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	4,360	105.2	72	118.8	3,059	94.2	88	125.7	4,001	107.3	72	111.8	11,420	102.7	76	118.0
にんじん	2,694	90.2	144	118.2	1,542	101.5	143	140.1	2,407	94.3	131	114.9	6,642	94.1	139	121.2
はくさい	5,462	103.3	54	147.1	4,095	106.9	72	173.2	4,906	97.6	57	152.7	14,463	102.3	60	157.1
キャベツ類	4,855	105.2	67	79.7	3,599	111.3	83	92.9	5,692	120.8	65	64.9	14,146	112.6	70	76.9
ほうれんそう	509	99.4	602	117.7	345	105.3	689	116.8	579	130.3	485	89.0	1,433	111.6	576	106.0
ねぎ	2,157	93.9	300	97.4	1,329	101.2	368	108.8	1,999	105.7	242	89.6	5,485	99.7	295	97.7
レタス類	2,991	107.4	214	101.9	2,138	100.6	218	88.4	2,647	118.6	199	81.3	7,776	108.9	210	90.6
きゅうり	1,296	107.9	614	78.0	1,326	94.0	647	124.9	1,384	105.2	504	114.8	4,007	102.0	587	102.2
なす	411	96.0	490	110.9	551	108.3	413	101.2	494	102.5	453	101.6	1,455	102.6	449	104.0
トマト	1,673	96.9	336	89.3	1,765	89.9	312	106.0	1,800	101.7	327	105.9	5,238	96.0	325	100.0
ピーマン	443	100.9	614	118.2	418	122.6	617	97.5	482	101.9	655	89.7	1,343	107.2	630	100.0
さといも	700	107.9	362	102.7	131	107.3	327	91.1	183	79.0	325	95.9	1,014	101.1	351	100.2
ばれいしょ類	3,028	127.9	86	73.2	1,764	108.3	89	71.8	3,105	109.2	87	73.1	7,897	115.5	87	72.8
たまねぎ	3,310	101.1	76	60.3	1,650	99.5	93	70.5	2,872	93.8	96	68.9	7,832	98.0	87	65.7
生しいたけ	323	92.9	1,098	102.5	235	102.5	1,069	95.8	245	109.7	954	91.3	803	100.3	1,045	97.1
かぼちゃ	674	106.9	171	75.6	363	94.9	177	89.2	698	107.5	191	87.9	1,735	104.4	180	83.3
さやえんどう	57	107.1	959	100.6	46	105.7	814	92.5	64	112.7	902	100.5	167	108.8	897	98.4
かんしょ	912	90.9	272	110.6	446	93.8	261	112.5	984	91.1	248	104.9	2,342	91.5	260	108.5
かぶ	412	77.9	167	141.4	270	88.7	200	129.5	403	98.6	141	101.5	1,084	87.4	166	123.7
ごぼう	495	117.2	260	68.7	196	155.9	208	49.1	218	107.1	270	66.9	909	121.0	251	63.9
こまつ菜	415	94.1	502	147.4	301	105.9	554	132.5	369	114.2	350	83.9	1,085	103.5	465	120.6
こねぎ	157	103.4	926	106.4	108	117.1	1,002	93.8	148	109.5	809	83.3	413	108.9	904	94.8
糸みつば	124	103.4	1,664	107.6	64	91.6	1,355	102.0	46	104.7	472	84.8	233	100.1	1,347	103.9
しゅんぎく	106	84.7	1,365	121.3	88	92.5	1,402	116.2	102	106.8	614	85.8	296	93.7	1,117	108.9
いら	202	98.2	1,088	123.5	150	100.7	1,157	115.0	235	106.2	858	87.9	587	101.9	1,013	106.7
セルリー	293	92.6	202	117.6	174	101.5	204	91.4	258	103.7	180	87.7	725	98.4	195	99.8
カリフラワー	225	122.7	197	85.0	166	221.3	183	71.4	237	219.1	178	60.9	628	171.3	186	73.1
ブロッコリー	1,271	121.8	280	73.6	1,105	165.9	271	71.2	1,353	157.1	305	68.9	3,730	145.1	286	71.4
サラダな	31	108.3	496	105.9	21	98.6	528	95.9	26	99.0	428	93.7	78	102.5	481	98.9
パセリ	32	77.9	2,137	193.3	14	99.1	1,280	121.2	17	87.3	1,097	121.0	62	84.3	1,667	159.6
チンゲンサイ	108	104.3	356	131.0	85	97.9	376	117.0	130	107.0	305	101.7	323	103.6	341	114.9
ミニトマト	666	100.4	469	73.8	597	86.5	473	98.2	619	105.7	566	105.2	1,882	97.1	502	91.1
いんげん	82	115.9	798	87.5	53	72.8	870	103.3	80	88.0	858	113.4	215	91.7	838	101.0
そらまめ	26	76.0	641	133.8	23	134.4	624	112.5	50	173.0	564	90.4	99	124.0	598	109.0
やまといも	62	92.0	535	91.0	24	93.9	544	90.6	43	105.2	528	92.6	129	96.4	534	91.4
根しょうが	114	87.0	549	97.8	64	120.1	561	97.9	95	134.0	565	99.3	274	106.9	558	98.5
マッシュルーム	45	81.9	1,101	104.2	31	83.8	1,058	115.3	42	89.6	976	102.3	118	85.0	1,045	106.1

品目 (果実)	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	13,378	101.2	290	94.4	3,191	98.2	279	97.5	5,692	116.6	277	94.7	22,262	104.3	285	94.8
(早生みかん)	2,485	187.8	267	85.2	338	107.4	274	76.1	498	211.7	331	79.0	3,321	177.3	278	82.9
(普通みかん)	10,883	91.5	295	96.4	2,853	97.2	280	100.4	5,192	111.7	272	95.0	18,928	97.2	286	96.3
かんきつ類	1,091	106.7	446	106.9	1,000	94.0	320	98.7	2,401	104.5	340	99.2	4,492	102.5	361	101.6
りんご類	1,898	101.2	370	118.7	917	83.4	344	116.3	1,864	86.0	343	115.4	4,679	91.0	354	117.2
(ふじ)	1,555	101.3	360	120.8	741	81.6	346	118.6	1,484	83.9	341	118.9	3,780	89.7	350	119.8
いちご類	849	72.9	2,537	105.4	980	77.9	1,975	131.7	934	87.3	1,739	122.5	2,764	79.1	2,068	116.3
(とちおとめ)	355	62.3	2,513	103.8	477	75.1	1,705	127.1	480	88.6	1,575	121.7	1,312	75.1	1,876	111.8
(あまおう)	184	77.3	2,579	100.2	196	80.5	2,457	132.3	141	88.1	2,085	118.8	521	81.2	2,399	114.4
メロン類	166	63.4	1,248	136.2	75	115.9	1,284	108.0	128	124.0	1,109	102.8	370	85.8	1,207	121.2
(アールスメロン)	130	66.9	1,390	136.4	48	93.5	1,683	124.5	69	88.0	1,572	127.3	247	76.2	1,498	133.3
すいか類	41	75.3	281	97.8	16	73.9	261	96.9	21	81.8	275	106.8	78	76.6	275	99.8
(すいか大王)	40	75.6	271	96.1	16	81.2	260	102.1	21	86.1	275	109.7	76	79.4	270	100.5
ぶどう類	131	158.8	1,630	111.4	29	118.2	1,597	176.9	44	95.1	1,631	152.4	204	132.9	1,626	129.6
(シャインマスカット)	76	219.0	2,418	86.2	12	351.8	2,680	87.2	21	211.7	2,885	85.7	108	226.9	2,536	86.3
日本なし類	60	404.8	317	84.9	19	375.4	319	62.2	8	42.1	302	100.1	88	218.9	316	89.0
かき類	509	119.5	372	99.1	124	152.2	374	92.6	218	152.0	393	98.3	851	130.7	378	98.3

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	2,063	117.0	67	119.1	1,424	108.0	91	126.7	1,783	131.5	73	117.6	5,270	118.8	75	120.5
にんじん	2,117	84.2	143	122.8	1,344	98.3	146	143.1	2,033	93.7	135	115.1	5,494	90.8	141	124.1
キャベツ類	973	85.4	72	84.4	721	92.7	88	97.4	1,057	111.7	75	73.8	2,751	96.1	77	84.0
ほうれんそう	43	61.7	482	104.9	26	59.3	552	107.2	51	87.0	385	79.8	120	69.8	455	94.6
ねぎ	505	75.9	317	95.2	389	80.5	368	105.4	572	88.6	251	87.9	1,467	81.7	305	95.2
レタス類	123	64.2	255	127.0	120	71.0	250	107.7	147	85.4	215	94.7	390	73.2	238	108.7
きゅうり	208	76.8	573	84.9	293	89.1	532	117.4	239	102.8	501	117.1	740	88.9	533	102.9
トマト	88	108.0	272	70.8	86	85.9	261	88.7	51	74.9	284	90.0	224	90.1	271	82.1
さといも	76	69.1	373	106.8	14	41.1	312	88.3	17	38.5	265	78.0	108	56.7	348	99.9
かんしょ	437	91.1	235	111.3	260	110.2	253	111.1	562	95.2	231	102.3	1,259	96.4	237	107.3
かぶ	332	74.2	169	144.0	240	89.6	203	130.1	358	102.3	140	99.6	930	87.3	167	123.7
こまつ菜	19	87.1	398	121.7	16	86.5	438	107.4	18	118.5	297	75.6	54	95.2	377	101.4
しゅんぎく	39	74.5	1,370	123.9	30	84.6	1,374	117.5	38	90.5	630	88.9	107	82.4	1,108	111.4
サラダな	9	86.7	483	120.2	5	88.5	515	111.9	8	89.5	401	101.9	23	88.1	460	111.6
パセリ	19	64.7	2,075	233.7	8	89.3	1,128	140.8	8	83.4	962	133.3	35	73.1	1,597	190.8
ミニトマト	96	112.6	355	62.8	66	77.9	410	84.3	75	88.2	425	96.1	237	93.0	393	78.8
やまといも	34	90.8	534	89.1	11	90.4	559	89.8	23	104.0	560	92.4	68	94.8	547	90.4

品目 (果実)	12月下旬				1月上旬				1月中旬				12月下旬～1月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	2	61.6	1,301	160.0	1	50.1	1,060	115.3	1	34.5	728	67.2	5	49.5	1,101	118.3
(アールスメロン)	2	61.6	1,301	160.0	1	50.1	1,060	115.3	1	34.5	728	67.2	5	49.5	1,101	118.3
日本なし類	1	159.2	207	94.5	0	53.2	463	173.8	0	4800.0	361	147.7	2	165.5	260	112.4

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。  
0は単位に満たないもの。ーは数値の発表がないもの。

前年比10%以上  
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

## 2 2月の見通し

### 野菜

引き続き、関東、東海、西南暖地からの入荷が主となる。

暖冬傾向が続いているため、「だいこん」「キャベツ類」「レタス類」など多くの品目で前進傾向の入荷が予想される。「きゅうり」「ピーマン」など施設果菜類は、日照不足の影響を受けて、出回りが少なくなる見込みだが、天候次第で回復も期待される。

野菜全体では、入荷量は前年をやや上回り、価格は前年並の見込み。

### 果実

「みかん類」「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」の出回りが中心となる。

入荷量は、「みかん類」は主力の静岡産が少ないため前年を下回る見込み。「いちご類」は曇雨天の影響で2月上旬は引き続き入荷量が少なく、増量するのは中旬以降となる見込み。「りんご類」も産地での貯蔵量が少ないため、前年より少ない入荷を見込む。

価格は、前年高かった「みかん類」では前年を下回り、「いちご類」は前年を上回ると見込まれる。

果実全体では、入荷量は前年を下回り、価格は高かった前年を下回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (県内産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	↗↗	↘	⇒	↓↓↓	主産地は神奈川、千葉県。両県で生育・肥大は順調で、切れ目ない入荷の予想。入荷量は少なかつた前年をかなり上回り、平年をやや下回る見込み。
にんじん	↘	↘↘	↑↑	↗↗	主産地は千葉県。本県は生育や収穫が遅れていたが、今後順調な出荷が見込まれる。入荷量は前年をやや下回り、平年をかなり下回る見込み。
キャベツ類	⇒	↗	↘↘	↓↓↓	主産地は愛知、千葉、神奈川県。各県生育が前進傾向で、愛知は引き続き大玉率多い予想。入荷量は多かつた前年並で、平年をやや上回る見込み。
ほうれんそう	↗	↗	↗↗	⇒	主産地は群馬、茨城県。暖冬で露地トンネル・施設ともに生育が前進傾向。入荷量は前年及び平年をやや上回る見込み。
ねぎ	↗	⇒	↘↘	↘↘	主産地は千葉、埼玉県。関東産地では肥大が順調に進み、不足感無い出回りとなる。入荷量は少なかつた前年をやや上回り、平年並の見込み。
きゅうり	↘	↘↘	↗↗	↗	主産地は宮崎、千葉県。主産地が日照不足により生育が遅れ気味で、収穫量も少ない。入荷量は前年をやや下回り、平年をかなり下回る見込み。
なばな	↘↘	↘	↗	↘↘	主産地は千葉、香川県。両県生育が前進しているが、千葉県は台風の影響が残る懸念。入荷量は前年をかなり下回り、平年をやや下回る見込み。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

### 3 今月の青果物

#### レタス類

主要産地のレタス類の入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2019年2月入荷量	2019年2月シェア率
千葉	418 t	6.1 %
静岡	1,899 t	27.7 %
茨城	1,135 t	16.6 %
香川	1,139 t	16.6 %

2月入荷予測	6,750t(前年比98.5%、平年比105.7%)		
2月価格予測	180円(前年比90.1%、平年比66.0%)		
2月市況予測	(上旬) 保合 ⇒	(中旬) 保合 ⇒	(下旬) 強保合 ↗

#### 今後の競合産地の動向は?

東京都中央卸売市場における冬レタス(11月～翌年3月入荷)は、茨城県、静岡県、兵庫県、香川県等が主産地となり、全国に産地が点在しています。中でも入荷量シェアの多い茨城県、静岡県については、入荷時期のウェイトが異なります。静岡県が厳寒期の入荷が多いのに対し、茨城県は11月及び3月以降の入荷が相対的に多くなります。千葉県は市場全体で入荷量が少なくなる1、2月に入荷のピークを迎え、近在産地として存在感を表します。

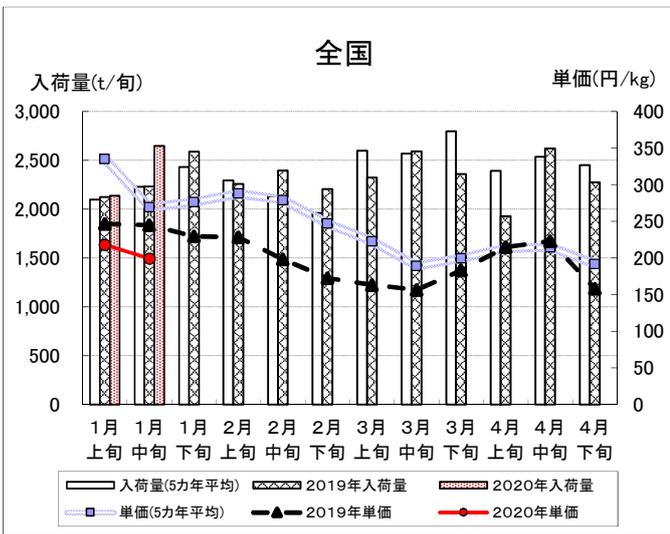
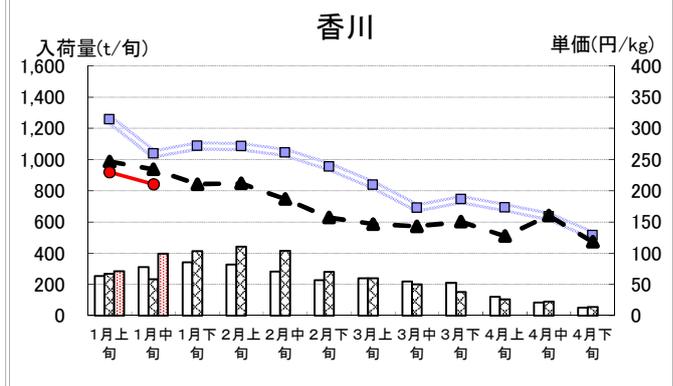
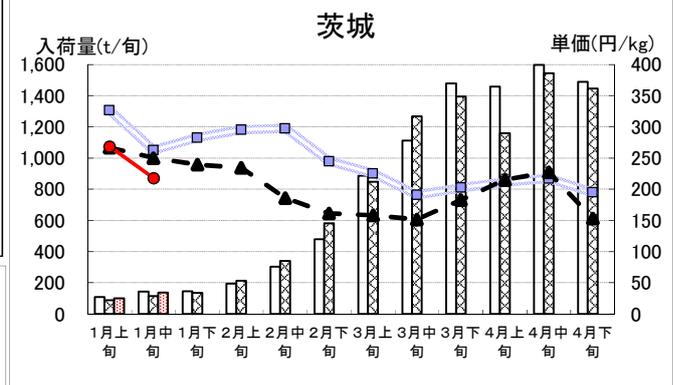
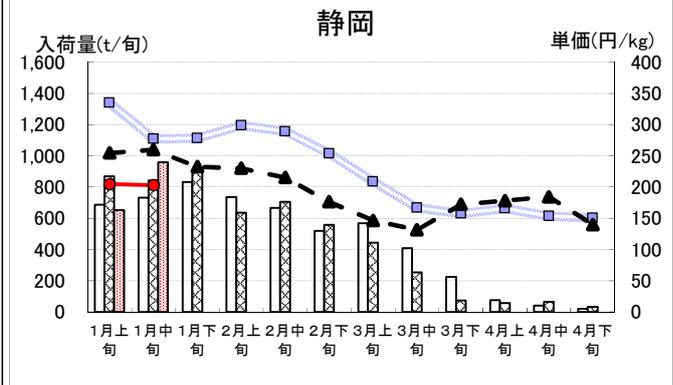
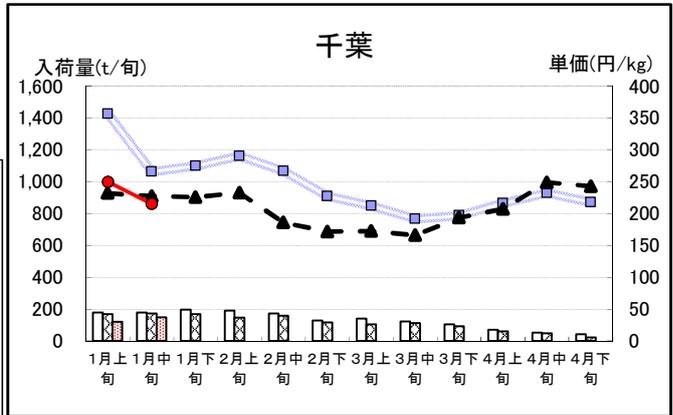
前年は、主産地で生育が前進、玉の肥大も良好であり、その後は干ばつや低温により肥大が遅くなったものの、大玉傾向が見られました。

本年についても、暖冬傾向により各産地で生育が大幅に前進しており、大玉傾向での出荷が続いています。2月の見通しは以下のとおりです。

静岡県は、大玉中心の出荷が落ち着き、入荷量も漸減していくと見込まれます。

茨城県は、入荷の増量のタイミングが前倒し傾向で進むと予想されます。

全体の入荷量は前年並で、平年をやや上回る見込みです。



## II 花き(切花)情報

### 1月(中旬)までの経過

年末は、夏場の猛暑や9月～10月の天候不順の影響により品薄傾向で強い販売となった。年明け後は業務需要中心の動き。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	12月下旬は前年・平年を大幅に下回った。1月上旬は前年・平年を大幅に上回ったが、中旬は平年をやや下回った。1か月平均では平年をかなり下回った。
相場	12月下旬は前年・平年をかなり上回り、年明け後の1月上旬は平年並みの相場となった。
動向	年末は、品目により不足感がある取引で引き合いが強い販売となった。年明け後は業務需要中心の動き。

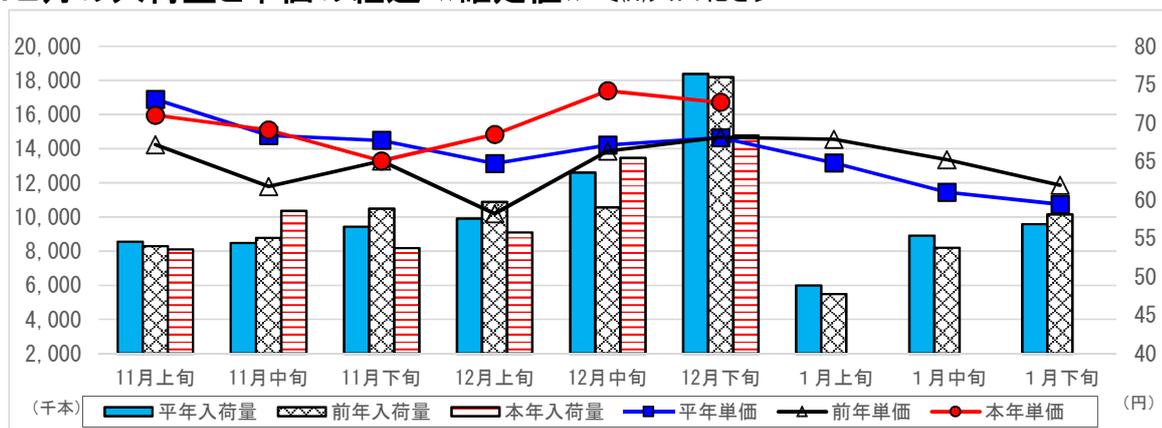
### 品目別経過

品目	経過
SPギク	1月上旬は、各産地とも入荷が不安定なことと、業務需要の動きが活発だったため、白シングル咲中心に引き合いが強かった。
シンビジュウム	年末遅れていた物が、年明け以降継続出荷で入荷増。1月中旬頃には平年程度の出荷量となった。
ストック	山形県産は終盤の為、数量減少。千葉県産は台風の影響で数量少ない状況が続いている。需要面ではSP系、ST系共に供給が足りていない状況。

### 2月の見通し

品目	見通し
SPギク	東京フラワーポート(株) 沖縄・マレーシア産は潤沢な入荷となる見込み。内地物の入荷は減少傾向。
バラ	国産は西南暖地中心の入荷。バレンタイン需要中心に、週末の業務用途に合わせて堅調な販売の見込み。
スターチス	ハイブリッドは、出荷量は全体的に多くなく、堅調な販売が予想される。シヌアータは、安定した入荷となる見込み。小売、量販、業務用途と安定した動きが見込まれる。

### 12月の入荷量と単価の経過《確定値》〔株大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

### Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

#### 青果物

単位：t、円/kg

品目	R1.12月				累計 (H31.1～R1.12月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜	22,266	0.94	176	1.07	245,167	1.01	179	0.91
だいこん	3,154	1.07	58	1.28	29,996	0.96	77	0.80
にんじん	1,296	0.72	125	1.40	13,467	0.95	109	0.74
はくさい	2,519	0.94	55	1.27	18,490	0.96	63	0.73
キャベツ	2,960	0.89	67	1.01	39,939	0.98	77	0.80
ねぎ	1,071	1.08	260	1.03	8,904	1.06	278	0.83
トマト	655	0.91	364	1.01	10,336	0.99	330	0.90
きゅうり	378	0.84	548	1.05	9,134	1.10	300	0.90
ばれいしょ	1,205	0.87	83	0.72	14,613	0.98	114	1.04
たまねぎ	2,290	1.03	73	0.61	25,948	1.15	96	0.94
レタス	858	0.78	212	1.60	11,632	1.11	170	0.94
果実	6,439	1.00	324	0.91	57,195	1.00	358	0.99
みかん	3,590	0.97	216	0.85	10,639	0.94	238	0.89
かき類	458	1.39	272	0.93	2,855	0.97	265	1.01
グレープフルーツ	68	0.74	248	1.09	1,384	1.07	177	0.92
なし類	83	1.56	319	0.89	3,788	0.77	338	1.12
ぶどう類	77	1.06	855	1.64	1,817	1.20	868	1.01
いちご類	212	0.68	2,138	1.12	2,948	0.95	1,260	1.02
すいか類	1	0.41	417	1.29	5,258	1.07	203	0.92
メロン類	51	0.82	593	1.09	2,844	1.05	400	1.02
バナナ	471	1.23	126	0.79	4,845	0.98	164	1.01
りんご	716	1.03	302	1.17	6,724	1.04	297	0.96
その他	279	0.98	383	0.98	2,631	0.91	196	1.01
青果物合計	28,984	0.95	211	1.02	304,993	1.01	213	0.93

#### 花き

単位：千本（千鉢）、円/本（鉢）

品目	R1.12月				累計 (H31.1～R1.12月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	1,543	0.87	66	1.04	16,189	0.62	59	0.97
きく	530	0.86	68	0.97	4,628	0.54	66	1.00
バラ	35	0.81	119	1.26	542	0.56	79	1.03
カーネーション	271	0.98	42	1.07	2,503	0.66	46	1.02
枝物	292	0.89	96	1.03	606	0.68	98	0.99
鉢物	87	0.90	244	1.11	1,177	0.89	141	1.02
その他	2	2.00	4,835	0.47	19	0.72	572	1.25
花き合計	1,924	0.87	83	1.05	17,991	0.64	67	1.00

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

※平成30年4月1日から市川市地方卸売市場が民営化され調査対象外となった。

## IV や っ ら や ば 閑 話

### 「フラワーバレンタイン」

クリスマス、正月だったかと思えばもう1月も終わり。場内で節分商材が搬入される様子を見て、もうそんな季節かと時間が過ぎる早さを感じています。

さて、節分が終わり次のイベントといえばバレンタイン。皆様は「フラワーバレンタイン」をご存じでしょうか。バレンタインに男性から女性へ花を贈ろう！と花業界が推進し、今年で10周年を迎えました。

海外では、花にメッセージカードを添えて男性から女性へ、または相互にプレゼントを送り、日頃の感謝や愛を伝える日。台湾では、旧暦7月7日「情人節」に2回目のバレンタインデーがあり、女性へ花を贈ることが多いそうです。花をもらって嬉しくない女性はいないはず。今年は女性からの一方通行ではなく相互に贈りあってみませんか？または、職場などで日頃お世話になっている方へ義理チョコならぬ義理花を男性から贈ってみてはいかがでしょうか。

花業界では、バレンタイン、ホワイトデーの他にも1月31日の「愛妻の日」、3月8日国際女性デーにミモザを送る「ミモザの日」など、男性から女性へ花を送る日を推進しています。たまに花を送ろうと思っても、気恥ずかしさからためらってしまう方も多いかと思います。送るきっかけが増えることは喜ばしいこと。3月の卒業、送別会シーズンまで大きな需要が少ない時期でもあり、消費拡大が期待されます。

(中年バックパッカー)

# V 首都圏揭示板



## 2019 年産日本なし類の入荷実績

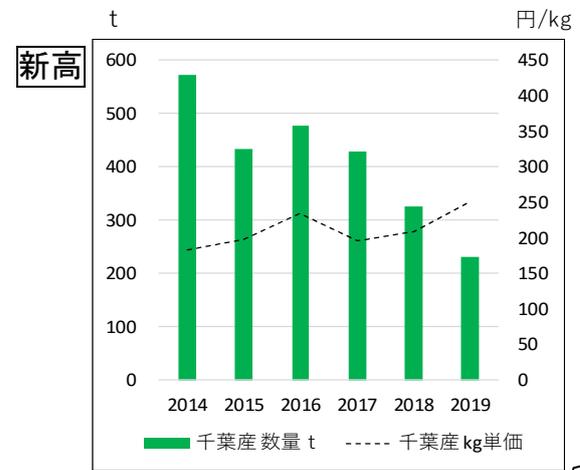
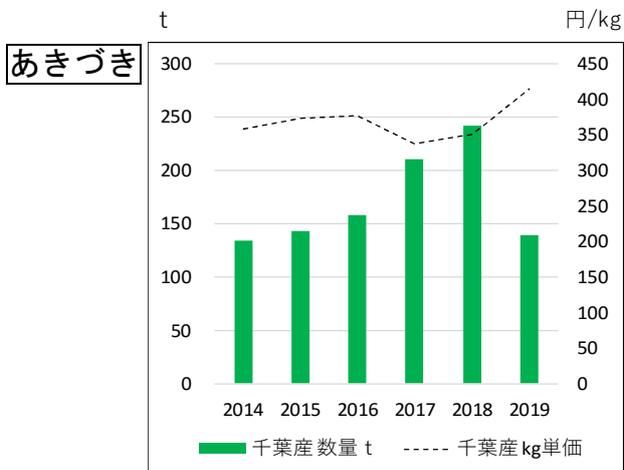
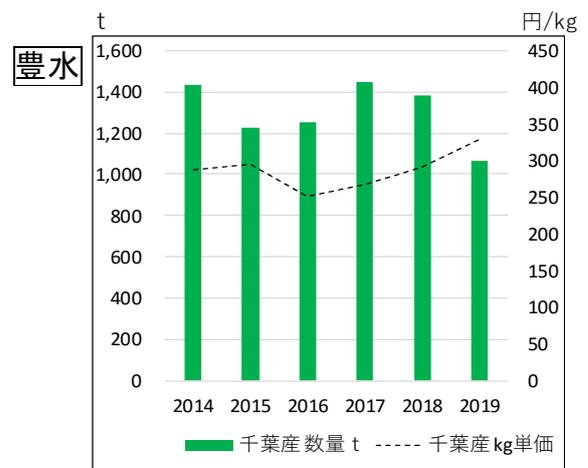
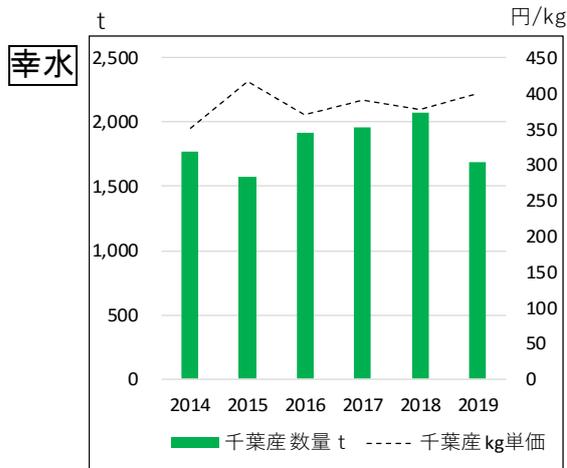
2019 年の都中央卸売市場への千葉県産日本なし類の入荷量は 3,253 t（前年比 78%）、価格は 365 円/kg（前年比 110%）で、直近 10 年間で最も量が少なく最も高単価でした。産地別（入荷量シェア）では栃木（29%）、茨城（18%）、福島（16%）に次ぐ 4 位（15%）でした。千葉県産の品種別入荷実績は以下のとおりです。

**幸水** 入荷量は 1,685 t（前年比 81%）、価格は 400 円/kg（前年比 106%）でした。日照不足などの影響で小玉傾向となり入荷量が伸び悩みました。

**豊水** 入荷量は 1,065 t（前年比 77%）、価格は 329 円/kg（前年比 113%）でした。みつ症の多発、台風被害もあり入荷量は直近 10 年間で最少でした。厳しい選果でみつ症のクレームが少なかった点は市場から評価されました。

**あきづき** 入荷量は 139 t（前年比 58%）、価格は 413 円/kg（前年比 118%）でした。改植が進み近年入荷量は右肩上がりでしたが、台風の直撃を受け入荷量が大幅に減少しました。消費者の認知度が高くなり市場から出荷量を増やしてほしいとの声があります。

**新高** 入荷量は 231 t（前年比 71%）、価格は 250 円/kg（前年比 120%）でした。新高はあきづきなど他品種への改植が行われており、入荷量は減少しています。2019 年産は台風被害もあり入荷量はさらに減りこみました。

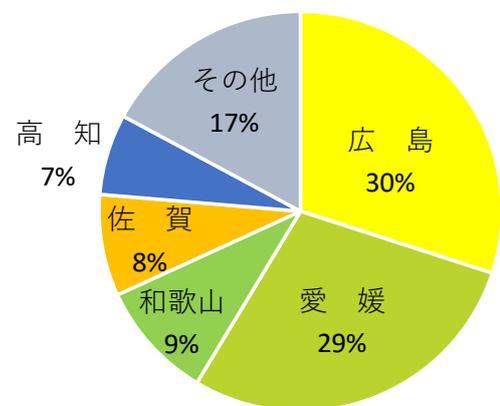
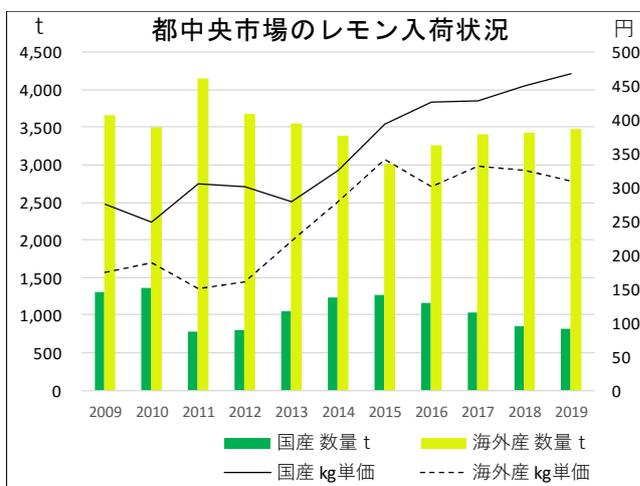




## 国産レモンの卸売市場への入荷状況

国産レモンの東京都中央卸売市場における入荷時期は、主に10月～翌4月で例年12月が入荷のピークです。都中央への国産レモンの入荷量は、近年横ばい傾向で2019年産は813t、一方で価格は上昇傾向にあり2019年産は468円/kgと高水準でした。なお、2019年の海外産レモンは入荷量3,483t、価格は308円/kgでした。国産では広島県、愛媛県のシェアが大きく、その他九州などの西南暖地が主な産地となっています（千葉県では主に安房地域でレモンが栽培されていますが、都中央への入荷はほとんどありません）。なお、レモンの国内生産量は約8,500t、輸入量は約52,000tとなっており、全体では年間およそ6万tが流通していますが、業務加工用など市場外での取引量も多くなっています。

国産レモンは安全・安心なイメージに加えて、鮮度が高く、特にグリーンレモンなどは香気に優れることから品質面でも海外産との差別化が可能です。温暖化を背景に関東や東北地方でもレモン栽培に挑戦する動きもあります。国産レモンの魅力が広く認知されれば、業務加工用にとどまらず国産レモン生果の需要も拡大すると期待されます。



都中央市場の国産レモンシェア (2019年産)



グリーンレモンは黄色になる前に収穫したものですより爽やかで香り高いのが特徴です（熊本産）



小袋入りの出荷もあります（広島産）

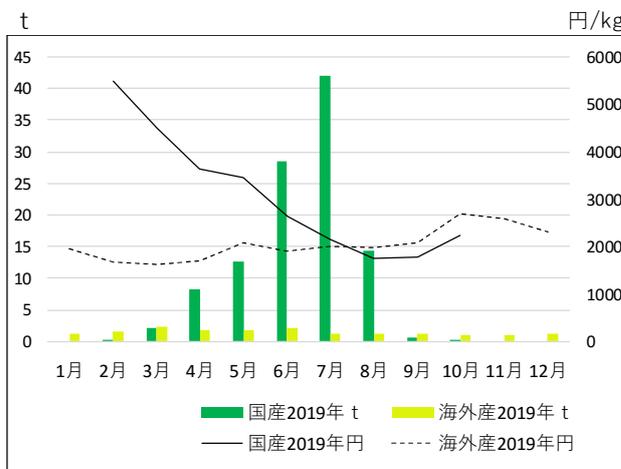


## 2019年産ブルーベリーの入荷実績

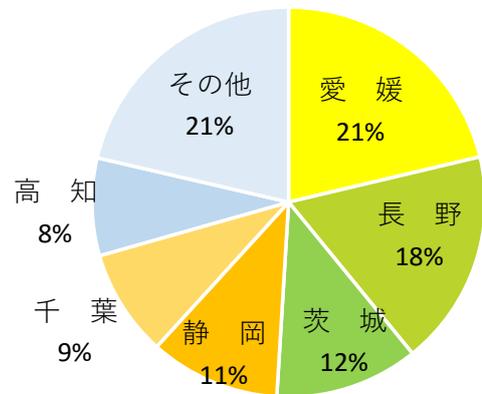
国産ブルーベリーの都中央卸売市場への入荷量は近年、増～横ばいで、価格は2013年以降は上昇傾向です。2019年の国産は入荷量が109tと少なかったこともあり単価は2,546円/kgと高水準でした。なお、海外産は入荷量18t、単価1,981円/kgでした。2019年の国産、海外産の価格差(kg単価)は国産が+565円でしたが、例年は+150円程度で海外産が上回る年もあります。

2019年の国産ブルーベリーは4月～8月にかけて入荷し、6月・7月が入荷のピークでした。国産は時期が早いほど価格が高い傾向が顕著となっています。一方の海外産は年間を通じて安定した入荷量、価格となっていますが、国産が無くなる秋以降は価格が上昇します。

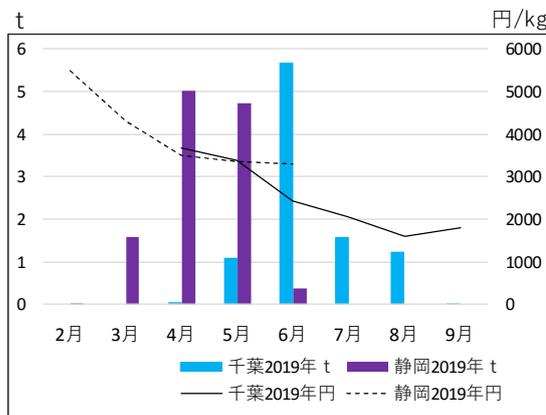
国内産地の入荷量は愛媛県が最大で千葉県は5位となっています。出荷量上位県の単価は静岡県が3,553円/kgと突出して高く、千葉県(2,375円/kg)と比較すると静岡県は4月・5月の高単価の時期に集中して出荷していることが分かります。静岡県は10年前は入荷量1t程度でしたが、近年出荷量を大きく伸ばしている産地です。



都中央市場のブルーベリー入荷状況(2019年)



都中央市場の2019年入荷量シェア(国産)



千葉県と静岡県の比較(2019年)



各産地パック出荷が主体です(静岡産)

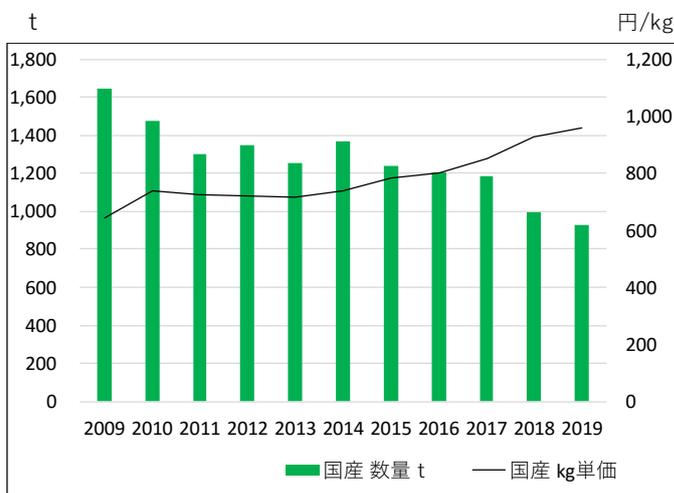


## 2019 年産いちじくの入荷実績

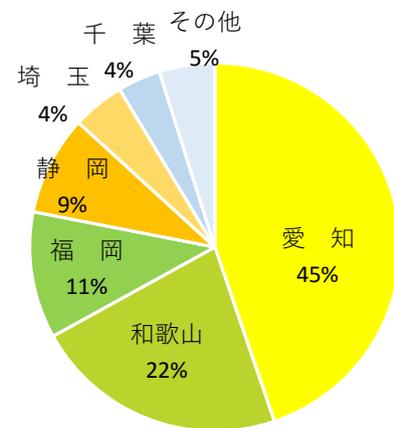
国産いちじくの都中央卸売市場への入荷量は近年減少していますが、その反面、価格は上昇傾向です。2019 年の国産は入荷量が 928 t、単価は 957 円/kg で 10 年前と比較すると入荷量は 6 割未満、価格は約 1.5 倍でした。

国内産地の入荷量は愛知県が最大で千葉県は 6 位となっています。千葉県産の入荷時期は 8 月・9 月が中心となっており、2019 年は入荷量が 35 t、単価は 742 円/kg でした。千葉県産の入荷量は一時期増加傾向にありましたが、近年は減少傾向です。

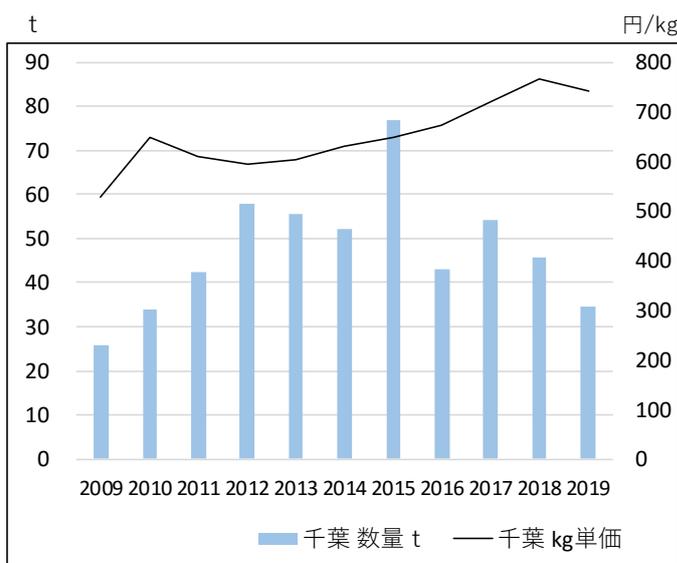
なお、海外産いちじくは都中央への入荷はほとんどありません。



都中央市場のいちじく入荷状況



都中央市場の 2019 年入荷量シェア (国産)



都中央市場の千葉県産いちじく入荷状況



パック出荷が主体です (福岡産)